

- **ご注意** ● 「オープンファスナー」「両開きオープンファスナー」以外のファスナーはスライダーがはずれてしまうと直すことができません。  
スライダーがはずれないように注意して務歯（ムシ…ファスナーの歯の部分）を抜き取りましょう。

## ファスナーの丈つめ方法

この方法は、右の写真のタイプに対応しています。

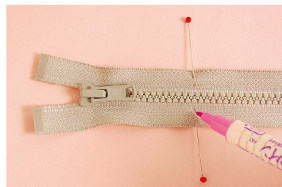


### 用意する道具

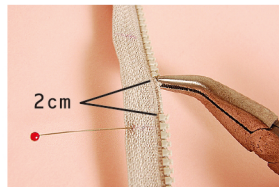
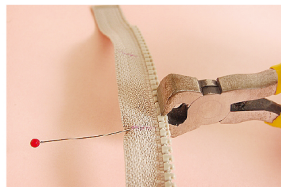
- ニッパー、ペンチ  
(またはそれに代わるもの)
- はさみ



1. 必要な長さにチャコなどでしるしをつける。

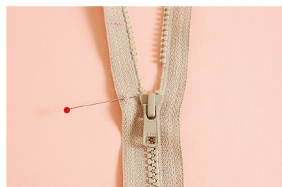


2. ファスナーをあけ、ニッパーなどで、しるしより上の務歯の頭を2cm分割り、ペンチで残りの務歯をはずす。

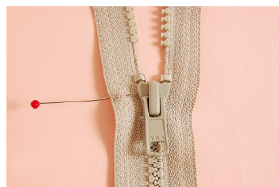
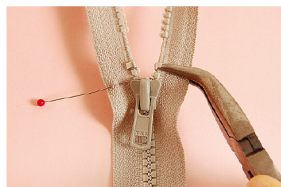


\*ファスナーの生地部分を壊さないように注意する。

3. 反対側も同様に務歯をはずす。



4. 止め具をかませる。(ジャンパーなどのファスナーとして使用する場合には縫いとめてしまうので止め具は必要ない)



5. 余分なファスナーを切る。



## ■ コイルファスナーの場合

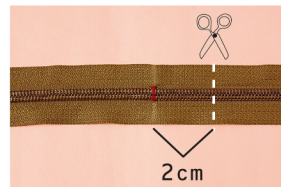
コイルファスナーは務歯を外すことができませんが、務歯がやわらかいので直線ミシンで縫い止めて調節できます。



1. 止め金具より必要寸法を測り、チャコペンなどでしるしをつける。



2. 直線ミシンで5~6回返し縫いをする。  
3. 2cm程度残して余分なファスナーを切る。

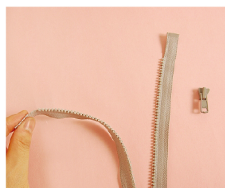


## 金具がはずれた場合

止め具がない場合には、はずれてしまう場合がありますが、以下の方法で簡単に直すことができます。

## ■ オープンファスナーの場合

1. ファスナーを手で引っ張り、はずす。



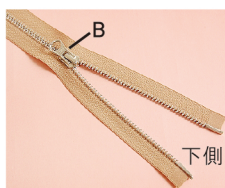
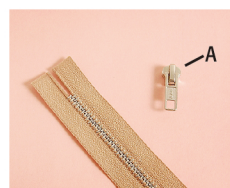
2. おしりに止め具がついている方のファスナーに、上から金具をはめ込み、いちばん下までスライドさせる。

3. 普通にファスナーを閉めるときと同じ要領で、反対のファスナーをはめ、ファスナーを引き上げる。



## ■ 両開きファスナーの場合

1. Bの金具を上<sup>あ</sup>に上げてファスナーをはずす。(手で開かないように注意)



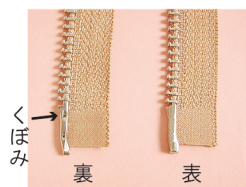
2. 上から2つの金具を写真のようにファスナーにはめ込み、一番下までスライドさせる。(金具の順序を間違えないように注意)



3. 反対のファスナーをはめ、金具を引き上げる。



\*Point\*



ファスナーにも表裏があるので注意。

ファスナーの金具は写真のように向かい合わせOK